

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成17年5月26日(2005.5.26)

【公表番号】特表2002-531578(P2002-531578A)

【公表日】平成14年9月24日(2002.9.24)

【出願番号】特願2000-586773(P2000-586773)

【国際特許分類第7版】

C 0 7 K 14/605

A 6 1 K 38/00

A 6 1 P 3/00

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 11/04

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 19/10

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 43/00

【F I】

C 0 7 K 14/605

A 6 1 P 3/00

A 6 1 P 3/04

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 9/00

A 6 1 P 11/04

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 19/10

A 6 1 P 25/00

A 6 1 P 25/28

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 37/02

【手続補正書】

【提出日】平成15年7月31日(2003.7.31)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

以下の式:

(A i b<sup>8,35</sup>) h G L P - 1 (7 - 3 6) N H<sub>2</sub>

の化合物、又はその製剤的に許容される塩。

【請求項2】

請求項1に記載の化合物又はその製剤的に許容される塩の有効量と製剤的に許容される担体又は希釈剤を含んでなる医薬組成物。

【請求項3】

請求項 1 に記載の化合物又はその製剤的に許容される塩の有効量と製剤的に許容される担体又は希釈剤を含んでなる、G L P - 1 受容体からの作動薬効果を誘導するための医薬組成物。

【請求項 4】

請求項 1 に記載の化合物又はその製剤的に許容される塩の有効量と製剤的に許容される担体又は希釈剤を含んでなる、I 型糖尿病、I I 型糖尿病、肥満、グルカゴノーマ、気道の分泌障害、代謝性障害、関節炎、骨粗鬆症、中枢神経系疾患、再狭窄及び神経変性疾患からなる群から選択される疾患を治療するための医薬組成物。

【請求項 5】

前記疾患が I 型糖尿病又は I I 型糖尿病である、請求項 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 6】

請求項 1 に記載の化合物の、疾患治療用医薬品の製造における使用。

【請求項 7】

疾患が I 型糖尿病、I I 型糖尿病、肥満、グルカゴノーマ、気道の分泌障害、代謝性障害、関節炎、骨粗鬆症、中枢神経系疾患、再狭窄及び神経変性疾患からなる群から選択される、請求項 6 に記載の使用。